

第3回 十和田市災害警戒対策本部会議

日時：令和4年5月11日（水）午後5時30分

場所：十和田市役所本館3階 庁議室

次 第

1. 開 会

2. 案 件

- (1) 令和4年5月9日に発生した林野火災（大字法量夏間沢地区）に係る経過
及び明日の対応について

3. そ の 他

4. 閉 会

十和田市災害警戒対策本部の参集機関

機関等の名称		備考
十和田市	市長	
	副市長	
	教育長	
	総務部長	
	企画財政部長	
	民生部長	
	農林商工部長	
	建設部長	
	上下水道部長	
	教育部長	
	議会事務局長	
十和田地域広域事務組合消防本部 消防長		
陸上自衛隊八戸駐屯地第101高射特科隊		オブザーバー
林野庁東北森林管理局三八上北森林管理署		オブザーバー
青森県	危機管理局防災危機管理課	オブザーバー
	上北地域県民局	オブザーバー
青森県警察十和田警察署		オブザーバー
東北電力ネットワーク（株）十和田電力センター		オブザーバー

十和田市法量夏間沢林野火災について

5月11日 17時30分現在

- ① 覚知日時 令和4年5月9日（月）覚知時間 11時50分
- ② 通報内容 119番通報。通行人から十二里の森の収穫祭付近で山が燃えているとの通報あり。
- ③ 延焼範囲
- ・ 5月 9日（月 火災当初）：約4ha（推定）
 - ・ 5月10日（火）：約8～9ha（推定）
 - ・ 5月11日（水）：約2.0～2.5ha（推定）
- ④ 活動方針
- 5月9日（月）
青森県防災ヘリ「しらかみ」が上空偵察の結果、応援必要と判断。岩手県防災ヘリ「ひめかみ」に出動要請し、2機で空中消火作業実施。
また、地上では自然水利（川）から可搬式ポンプを使用して消火活動した。
【散水回数】しらかみ：16回、ひめかみ：17回
 - 5月10日（火）
青森県防災ヘリ「しらかみ」、岩手県防災ヘリ「ひめかみ」、自衛隊ヘリ3機による空中消火を実施。また、地上では消防ポンプ自動車（小型）からの放水と背負い式水嚢袋を使用して消火活動を実施。
【散水回数】しらかみ：13回
ひめかみ：20回
自衛隊ヘリ3機：60回
 - 5月11日（水）
青森県防災ヘリ「しらかみ」、自衛隊ヘリ3機による空中消火。地上では消防ポンプ自動車（小型）からの放水と背負い式水嚢袋を使用し人海戦術による消火活動を実施。
【散水回数】しらかみ：9回
自衛隊ヘリ（チヌーク1機）：1.3回、
自衛隊ヘリ（UH2機）：2.1回
- ⑤ 出動車両数等と人員数
- 5月9日（月）
 - ・ 常備消防：車両数8台、出動人員延べ41名
 - ・ 消防団：9台、出動人員延べ55名
 - 5月10日（火）
 - ・ 常備消防：車両数10台、出動人員延べ67名
 - ・ 消防団：車両数14台、出動人員延べ52名
 - 5月11日（水）
 - ・ 常備消防：車両数12台、出動人員42名
 - ・ 消防団：車両数13台、出動人員44名
- ⑥ 所有者（山林） 火災当初は国有林との情報だが、延焼拡大しているため詳細は調査中。
- ⑦ 怪我人等の有無 現在、怪我人等の情報は入っていない。
- ⑧ 鎮圧・鎮火 全体的に延焼は抑えられたが、鎮圧には至っていない。